



40 創立：1984.7.10/証認：1984.8.6 国際ロータリー第2660地区 大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目2番22号

ホテルモントレ ラ・スール大阪

電話：06-6937-8171 ファックス：06-6937-8011

例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：ホテルモントレ ラ・スール大阪

会長：源 壽美子/幹事：稲垣良二/SAA：須田幸史朗

電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp

ホームページ：https://rc-osaka-tsurumi.jp/



世界に希望を生み出そう

本日の例会

〈第1805回〉 2023年10月17(火) 本年度第11回

卓 話

IM3組ロータリーデーフォーラム

担当：山崎会員

●ロータリーソング
町に灯を

●ランチタイムミュージック
里の秋

次回の例会

10月24日(火)

次回卓話

夜例会

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION
会長：源 壽美子

みなさんこんにちは！

先日は鶴見区民まつり、お疲れ様でした。小雨でしたが、暑すぎず比較的過ごしやすい気温でよかったです。

初めての他団体とのコラボでしたが、混乱もなく来てくださっている地域の皆さんにも喜んでいただけていたのではないのでしょうか。生き物を扱うことで、少しでも命と向き合う時間があればいいなと思いました。

また、中森さんが作ってくださったポリオのうちわがメチャクチャ目立っていて、うちわをきっかけに、子どもたちとポリオの話をする機会もあり、貯めたお小遣いやお祭りでもらったお釣りを募金してくれてる姿を見て嬉しく思いました。

さて、ロータリーの歴史をお伝えしていますが、1923年決議23-34の内容はもう完璧に覚えていただきたいと思います。

今回は1927年から整理された4大奉仕についてお話したいと思います。

1927年、ベルギーのオステンド国際大会で「目標設定プラン」

(The Aims and Objects Plan)が採択されました。

初期のロータリーにおいてはその活動は例会内と例会外に分類するだけでしたが、活動が多岐にわたり複雑化するにつれ、奉仕プログラムを調和させる必要がでてきました。クラブの管理運営を奉仕活動の実践に対応させ分類・整理したのが、「目標設定プラン」で提示された「四大奉仕部門」(The Four Avenues of Service)です。

クラブの活動を、「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」の4部門に分け、それぞれ委員会を編成しました。これにより、クラブの組織と奉仕活動に整合性ができ、運営が円滑になりました。以後、この「四大奉仕部門」は、ロータリークラブの管理運営の基本的枠組みとして定着しました。

2007年の規定審議会で、標準ロータリークラブ定款の第5条に、四大奉仕部門の定義が掲載されることになりました。さらに2010年の規定審議会で「青少年奉仕」が第5の奉仕部門として加わりました。

五大奉仕部門(標準ロータリークラブ定款)

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学および実際的な規準である。

(2ページに続く)

地域社会の経済発展月間 / 米山月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ 「RE START ～人との繋がりを大切に～」

(1ページより)

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。
3. 第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化をもたらされることを認識するものである。

以上5大奉仕についてでした

今回はロータリーの目的と日本ロータリーの誕生についてお話ししたいと思います。



幹事報告

幹事: 稲垣 良二

本日は大阪城南RCより、濱田会長、佐伯様にお越し頂いています。後ほどPR頂きますが、ウクライナ支援講演への登録協力よろしくお願いします。

鶴見区民まつりも終わり、いよいよ次年度の理事役員選びが始まります。次年度会長幹事の依頼には、“ロータリーは、ハイとYES”でご協力をお願いします。

秋のRYLAについて、ホストのIM3組くずはRC岩本ガバナー補佐より参加依頼の電話がありました。参加登録頂ける方は、事務局までお願いします。

地区大会の登録について、未だの方は5日木曜日までに事務

局へ回答をお願いします。

本日は例会の後、IM3組RD実行委員会と理事会が開催されます。よろしくお願いします。

社会奉仕委員会報告

委員長
中森 恭平

10月1日鶴見区民まつりへのご参加ありがとうございました!

おかげさまで金魚すくい参加者は814名、エンドポリオうちわも2000本近くが祭り参加者の手元に渡りました。

また同時に実施したポリオ募金につきましても集計の結果6,695円となり、速やかに寄付の手続きを依頼しております。

無事に終わることができ一安心しております。これも皆さまにご尽力頂いた賜物です。心より感謝申し上げます。



米山奨学委員会報告

委員長
中村 浩一

10月は米山月間です。先週、皆さんに米山記念奨学事業の小冊子が届いていると思いますが、一読頂いて米山奨学委員会についてご理解下さい。目標は年間おひとり3万円のご寄附のご協力をお願いしたいと思います。10月27日城南ロータリー主催のウクライナ支援講演が開催されますが、その講演者は元米山記念奨学生のテチアナ・セゾネンコさんです。こちらへのご参加も宜しくお願い致します。

国際交流基金運営委員会報告

委員長
秀島 博規

お忙しい中、日本語作文コンクールの採点を頂き、大変有難うございます。

本日が締切りの予定でしたが、一名でも多くの方に採点して頂きたく6日(今週金曜日)まで締切りを延長します。

皆さんの採点を集計していて意外だったことは、採点結果がかなりばらついていることです。つまり、読み手によって、同じ作文でも評価がずいぶん変わることです。どの作品も内容が濃く読みごたえがある結果と思われます。ですから、自分の感性に従って採点して頂ければ良いと思います。

30年間継続しているこの事業を支えているのは、国際交流基金への年次寄付です(来年度の予算は今年度寄付です)。来年度はコロナ前の賞金額に戻すためにも、目標額13,000円をお忘れなく宜しくお願いします。

ロータリーの友10月号についてご案内いたします。

RI会長メッセージでは、

10月10日は世界保健機関(WHO)が定める世界メンタルヘルスデーだそうです、各クラブがどうすればメンタルヘルスに関する活動に取り組めるかを、RI会長が活動事例紹介をされています。これからますます重要になるテーマだと思います。

特集記事～自立を促す支援のカタチ～では、貧困に陥る若者を支援する方策を特集しています。これも待ったなしの社会問題です。

是非目を通してください。

大阪城南RC 濱田会長、佐伯様

ウクライナ支援講演「ウクライナの現状と未来」への参加登録をお願いします参加費は全額ウクライナ支援団体に寄付されます。テチアナ・セゾネンコさんは2017-19ロータリー米山奨学生です。

😊 NIKONIKO箱 😊

¥17,000.-

累計 ¥119,000.-

中森会員 皆様 区民まつり参加ありがとうございました!体調は大丈夫ですか?私は熱が出ました(笑)

中村会員 今月は米山月間です。おひとり年間30,000円が目標です。御協力よろしく御願ひ致します。

田中会員 10月1日の区民まつり大成功でしたね。各担当の皆様お疲れ様でした。
会社創立 自祝 48年になりました。

山崎会員 鶴見区民まつり、お疲れ様でした
子供の皆さんの笑顔がとてもよかったですね
中森委員長はじめ皆様 ありがとうございます!!

吉羽会員 つるみ区民まつり 中森委員長お疲れ様でした。驚異のリピート率と悔し泣きしている子が何人かいたのがビックリしました。

大阪城南RC 本日、ウクライナ講演参加依頼にまいりました濱田様/佐伯様

大阪鶴見RC国際交流基金

¥12,000.-

累計 ¥73,000.-

秀島会員 日本語作文コンクールの採点表提出ありがとうございます。一名でも多く(特に若手に)提出頂きたいので締切を6日(今週金曜日)まで延ばしましたので、よろしくお願ひします。

津野会員 鶴見区民まつり、お疲れ様でした!
金魚すくいのお手伝い、中々ハードでした・・・

出席報告

10月3日【1804回】

会員数	26名	ビジター	2名
(内出席規定免除)	9名)	ゲスト	0名
出席会員	17名中 12名	出席総数	18名
出席免除会員	9名中 4名	前々回	M/U 0名
出席率	16/21 76.19%	修正出席率	9月12日 75.00%

卓話

旅の楽しみ方! 見て感じる編

担当:小栗会員



私は、旅行以外に、何のとりえもありませんので、旅についてのお話をしたいと思います。

以前に、旅行の大切な3つの要素は、見て、食べて、買うこと。そして、最近は体験するがもう1つの要素として入ってきたとお話をしました。

今日は見る見て感じる楽しみ方にスポットを当ててお話をしたいと思います。

人が旅に出る一番の理由は、「非日常を感じるため」だと思います。普段見ることが出来ないものを見て、触れて、食べて、非日常を感じたいのだと思います。

見るで、非日常を一番感じるのはまずは『自然美』だと思います。自然美を楽しむには、季節が大切になります。今は10月、四季では秋にあたります。ここに、京都の仁和寺の紅葉の写真があります。大変、美しいですね、モミジの赤色がとても美しく感じられます。

Rotary



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

(3ページより)

では、こちらの写真はいかがでしょうか？また違う美しさですね、北海道の秋の黄色い葉と書く黄葉の写真です。普段見ることがない景色なので非日常を感じると思います。私が以前に住んでいたマンションの近くの北海道大学で撮影しました。日本人の観光客は、北海道大学にあまり観光に訪れませんが、アジアからのインバウンド客は観光バスを大学の近くに止めて沢山の人が見学に訪れます。季節に変化が無いマレーシアやインドネシア、台湾の方を特に多く見かけました。彼らは、この黄色い景色を見ると胸がドキドキして、非日常を満喫するのでしょうか。雪が降るともっと喜びます。

北海道よりスケールが大きいのがカナダのモントリオールの黄葉の景色です。

北大の景色の100倍のスケールです。

島国の日本にはない大陸の素晴らしい景色が私達に非日常の景色とともに大きな感動を与えてくれます。必ず見たい景色を決めて、季節を選び、その地を訪れてください。そして、見る方向、角度も変えて楽しむようにして下さい。

もう一つ見ることで、非日常を感じるのは歴史的な建物や街並みがつくり出す「造形美」です。単に古い、歴史がある建物だけを見るよりも、人の暮らしや営みがあり当時の風情が残る建物、街並みを直接、見て訪れるほうがもっと心を動かす感動、非日常を感じることが出来ると思います。

私の好きな街の一つがフランスのパリです。

オペラ座、凱旋門、シャンゼリゼ通りなど街自体が美術館のようで、昔のままの建物の中でパン屋やレストランが営業しており、人も暮らしているので街が生きています。

他にも、焼けてしまいましたがノートルダム寺院やセーヌ川など見どころが数多くあります。教会は建物外観も素晴らしいですが、中に入った時のステンドグラスの美しさや内装の素晴らしさに目を奪われるだけではなく、礼拝などの儀式は昔のまま受け継がれており当時の営みを強く感じる事が出来るのです。

私の一番お勧めは、以前にもお話をしましたがドイツのロマンチック街道沿いにある城壁に囲まれた赤いレンガの小さな街、ローテンブルグです。中世の面影がそのまま残る町並みで、現在も人が息つき暮らしがあります。時代をタイムスリップしたように感じられるところです。一度、是非と尋ねてみてください。

ローテンブルグが好きになった私は、何度となく訪れ、友人もできました。

ある日、その友人に、「このような田舎町での楽しむは何か？」と尋ねたことがありました。返ってきた答えが、「散歩」でした。

朝早く、街の城壁沿いを歩いて景色を眺めていると、昔の世界に吸い込まれ、タイムスリップした気持ちになり胸がドキドキするとのことでした。その頃は、私も若く、違う欲望(お金、ブランド物)の方が強くて理解できませんでした。今は本当によく分かるようになりました。

さて、私も、仕事の現場を離れ、コロナもあり、3年以上、海外旅行に行けておりません。前回の卓話で少しお話をしましたが、ここで少し、私の海外旅行に行かずに味わう非日常についてご紹介したいと思います。それが、早朝散歩です！・・・

朝早く自宅を出発し、徒歩5分で妙心寺というお寺に到着します。東西に500m、南北に600mの広い境内。東京ドーム7個分の敷地に46の塔頭寺院があります。

門をくぐると、朝は、誰一人もいなく、広い空と真っ直ぐ伸びた石畳の景色が広がります。電線が無いので広い空が一気に目に入ってきます。⇒非日常を感じます。

しばらく歩き、先にある妙心寺の北門を抜けると龍安寺へ向かう御陵道へとつながります。

更に西へ10分ほど歩くと世界遺産の仁和寺に到着します。仁王門をくぐると、こちらも広い空と敷地が広がります。又、境内の中は砂利道でおおわれ

普段と違う景色と共に、じわりじわりとした足触りも楽しむことができます。歴史的なことはさておき、仁和寺を出て更に西へ向かい、宇多野の福王子神社へ。

この辺りが、人が住むところでは一番の高台となり、右京区では高級住宅街となります。

そこから、ずーと、ずーと下った庶民が住むところに私の自宅があり、約1時間の時間を要し家に戻る旅となります。

大阪にも良いところが多くあると思いますので、皆様も夜の北新地ばかり歩かないで、道を変える、船に乗るなど、目線を変えて景色を見ることで小さな旅を楽しんでください。出来れば、これを見るんだと季節を決めて世界の大陸へと海外旅行にもお出かけください。

ご清聴、ありがとうございました。

ご清聴、ありがとうございました。

担当:中森会員